



# JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

## 日本経営システム学会 第53回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。この度、日本経営システム学会第53回全国研究発表大会を、平成26年10月18日(土)、19日(日)に愛知工業大学(名古屋自由ヶ丘キャンパス)にて開催の運びとなりました。名古屋周辺は、現代日本のものづくりの拠点であり、また、信長、秀吉、家康という三英傑ゆかりの土地でもあります。熱田神宮、国宝犬山城、明治村、明治村の世界版ともいべきリトルワールド、徳川美術館ほか、優れた文化観光スポットも沢山ございます。今回、名古屋のものづくりや観光情報のパンフレットを同封致しました。ものづくり拠点を探訪いただく等、当地の魅力に目を向けていただけたら幸いです。皆様のご参加とご発表を心よりお待ちしております。

### 記

開催日：平成26年10月18日(土)、19日(日)

開催場所：愛知工業大学 名古屋自由ヶ丘キャンパス 〒464-0044 名古屋市千種区自由ヶ丘2丁目49-2

Tel：(052)757-0810(代表) Fax：(052)751-0600 <http://www.ait.ac.jp/sisetu/jiyugaoka.html>

連絡先：実行委員長 小田哲久(愛知工業大学) E-Mail：oda@aitech.ac.jp

後援：名古屋市

協賛(予定)：経営情報学会、社会情報学会、情報システム学会、日本オペレーションズ・リサーチ学会、日本経営工学会、日本経営診断学会、日本情報経営学会、日本知能情報フレンジ学会、愛知中小企業家同友会、名古屋観光コンベンションビューロー

統一論題：「経営システム研究におけるデータ解析」

基調講演：「統計的検定における多重比較に関する一考察」 名古屋大学 教授 古橋 武 氏

特別講演：「情報科学と物理学を応用した抗ウィルス薬の開発とデュアルユース問題」

名古屋市立大学 教授 岡本 尚 氏

招待講演：スウェーデン リンネ大学 准教授 Soniya Billore 氏

チュートリアル講演：「統計処理言語Rの入門、Rによるテキストマイニング」

三重大学 助教 川中 普晴 氏、愛知工業大学 教授 岡崎 一浩 氏

参加費：会員5,000円、学生会員3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員6,000円、非会員学生4,000円、(当日支払は各1,000円高)

懇親会費：会員5,000円、学生3,000円、協賛学会員5,000円、非会員6,000円(当日支払各1,000円高)

昼食：18日(土)は学内食堂を利用可能ですが、近隣には飲食店が少ないので、日曜は、隣の本山駅まで行かれるか、自由ヶ丘駅前のスーパーの弁当等をご利用ください。

宿泊：名古屋市内には名古屋ガーデンパレス(懇親会場)、KKRホテル名古屋、メルパルク名古屋、ウィル愛知、アイリス愛知、ルブラ王山等の公的ホテルも多数ありますので各自ご手配下さい。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから直接申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@hh.ij4u.or.jp へ、8月18日(月)まで(厳守)に申し込みください。本JAMS NEWSの発表申込書を学会事務局宛 Fax. 03-3371-5185 いただいても構いません。

発表原稿締切：pdfおよびword入稿または郵送にて、9月18日(水)まで(厳守)、学会事務局宛

参加申込：次号JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込み方法を参考にして上記金額をお振込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

### ■懇親会場：

ホテル 名古屋ガーデン  
パレス（私学共済直営）  
〒460-0003 名古屋市中区  
錦 3 丁目 11-13  
TEL：052-957-1022  
<http://www.hotelgp-nagoya.com/>

発表会場から懇親会場への交通：地下鉄「自由ヶ丘」から名城線左周りで乗り換え無しで「久屋大通り」または「栄」下車徒歩 6 分

### ■大会会場へのアクセス

JR 名古屋駅から地下鉄東山線「本山」で乗り換え、地下鉄名城線「自由ヶ丘」下車徒歩 3 分。

### ■会場設備について

全ての発表会場で PC とプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用下さい。データは USB メモリーに入れてお持ち下さい。特殊なソフトをご使用の場合は、ノート PC をお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になり準備に時間がかかりますので、ご注意ください。

### ■学生発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい（もし、ご不明な点がございましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい）。

- ・学生セッションの発表は、原則として正会員（一般的には指導教員）との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず 2 頁とする。

### ■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則（学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html>）に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

### 地下鉄路線図

